

（表）

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要							
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方 法		
	地下設置	有・無		機 器			
	道路下設置	有・無		材 料			
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	塗 装 材	塗装材料	
	海上設置	有・無				覆装材料	
	海底設置	有・無		防食被覆の方法			
	道路横断設置	有・無		電 気 防 食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔		km
	河川等横断設置	有・無			防食の種類		
	専用 <sup>すい</sup> 隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法			
	橋への取付け設置	有・無		運転状態の監視装置		要・不要（有無）	
配管の諸元	配管	延 長	km	配管系の警報装置		要・不要（有無）	
		外 径	mm	安全制御装置		要・不要（有無）	
		厚 さ	mm	圧力安全装置		要・不要（有無）	
		材 料		圧力安全装置の材料			
		条 数	条	漏洩検知装置		要・不要（有無）	
	最大常用圧力	kPa	漏洩装置 検置	流 量 測 定	秒		
	弁 の 材 料			圧 力 測 定 器 設 置 間 隔	km		
	管継手	溶接管継手材料		漏洩検知口設置間隔		m	
		フランジ式継手材料		緊急遮断弁		要・不要（有無）	
		絶縁用継手材料		緊急遮断弁設置間隔		km	

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要(有無)	ポ ン プ 等	種類・型式			
	感震装置等		要・不要(有無)		ポンプ	全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔			km	ポ ン プ 室 の 構 造	吐出量	kl/時
		強震計	設置間隔		km		基数	基
			性能				壁	
	通報設備		要・不要(有無)		ポンプ		床	
	警報装置の種類				ポンプ		柱	
	化学消防自動車		要・不要(有無)		ポンプ		はり	
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数		台		屋根	
			設置場所				窓	
		巡回監視車	台数		台		出入口	
			設置場所				階数	
		資機材倉庫設置場所					建築面積	m <sup>2</sup>
	資機材置場設置間隔		km		延べ面積		m <sup>2</sup>	
	予備動力源の容量				ピグ取扱い装置		有・無	
保安用接地		有・無	消火設備					
標識等	位置標識設置間隔			m				
	注意標示設置間隔			m				
	注意標識設置場所							
その他必要な事項								